

様式9 (表)

防火対象物使用開始 (内容変更) 届出書										
								年	月	日
届出先の所轄消防署長を記入して下さい。			様							
			届出者 住所 氏名		届出者の住所、氏名及び電話番号を記入し押印して下さい。(法人の場合は、法人名及び代表者氏名を記入し代表者印を押印)					
<p>下記のとおり、防火対象物の (内容変更) 使用を開始したいので、札幌市火災予防条例第 64 条の規定に基づき届出ます。</p> <p style="text-align: center;">記</p>										
防火対象物	所在地		札幌市		届出する防火対象物の所在地、名称(テナント部分のみの届出は、テナント名をカッコ書きで記入)、電話番号及び消防法施行令別表1による用途区分を記入して下さい。					
	名称									
	用途				造 地上 階 地下 階					
	構造規模		建築面積		m ² 延面積		m ² 棟数			
	建築確認年月日		年		届出する防火対象物の構造、階数、面積、建築確認年月日、建築確認番号、工事着手年月日、使用開始年月日、従業員数、収容人員、従業員数等を記入して下さい。					
	消防同意年月日		年							
	工事着手年月日		年							
	従業員数									
消防用設備等の種類										
工事の種類		新設		増設		改設		工事の種類を○で囲んで下さい。		
消防用設備等	施工者住所氏名		住所		電話					
			氏名		当該設備の工事をした消防設備士の住所、氏名、電話番号を記入して下さい。					
火を使用する設備等 (条例第 66 条各号に該当する以外のもの)		種 別		個 数 型 式		種 別		個 数 型 式		
		炉				湯 沸 設 備				
		か ま ど				設置している設備の個数、型式を記入して下さい。				
		ス ト ー ブ								
法第 17 条の 2、3 関係 (増改築、用途変更等の場合)		工事着手年月日		用 途		増改築等及び用途変更部分の床面積の合計 m ²		延 面 積 m ²		
その他必要な事項										
※ 受 付 欄				※ 経 過 欄						

(裏)

防火対象物概要	用途			構造			
	棟別 (ABC)	階別	床面積	用途	消防用設備等の概要		
					消火設備	警報設備	避難設備
		階					
		階					
		階					
		階					
		階					
		階					
		階					
		階					
		階					
		階					
		階					
		計					
屋外消火栓・動力消防ポンプ・消防用水その他消防活動上必要な施設							

届出に係る部分について各階ごとに床面積、用途、消防用設備等を記入して下さい。

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 届出者が法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合にはそれぞれの合計を記入すること。
 - 消防用設備等の施工者が消防用設備等の種別によって異なる場合には、別紙に必要事項を記入して添付すること。
 - 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付（消防用設備等設置届出書を必要とする防火対象物にあっては添付省略）すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。